

～ 秋の森 紅葉黄葉 それぞれさまざま
お気に入り は どの色? 何の木? ～

相生山の四季を歩く会 #144
2021.11.14

相生山の紅葉 前半ピーク
真打ちコナラは 来月予定

落ち葉を
集めよう
目標15種類以上

実りの秋です
野鳥の食を
ちょっぴり味み
代表さん食レポ

秋を楽しむ一覧表 (11/12下見記録による)

だいたい 登場順	標準和名	漢字表記	科名	紅葉(黄葉)	果実	特徴など	メモ
1	センダン	栴檀	センダン	▼	◎	種子は断面星形の核内に	
2	ヌルデ	白膠木	ウルシ	▼	◎	雌雄異株 塩辛い:リンゴ酸カルシウム	
3	ニセアカシヤ	偽アカシヤ	マメ	○		逸出=逃げ出し	
4	ハギ ※	萩	マメ	○	○	※花がないため詳しい同定不能	
5	ヤマウルシ ヤマハゼ	山漆 山檀	ウルシ	▼	○	雌雄異株 幼木:鋸歯の有無,果皮:毛の有無	
6	カクレミノ	隠れ蓑	ウコギ	常緑		雌雄異株 黄葉あり	
7	アカメガシワ	赤芽柏	トウダイグサ	◎		雌雄異株	
8	クサギ	臭木	シソ	○	○	蒼~藍 萼:紅紫	
9	ヤマコウバシ	山香ばし	クスノキ	◎		雌株のみ	
10	ソヨゴ	冬青	モチノキ	常緑	◎1	雌雄異株	
11	モチノキ	糯の木	モチノキ	常緑	◎	雌雄異株	
12	ハゼノキ	檀の木	ウルシ	▼	○	雌雄異株 葉身スマート 毛ナシ	
13	アオハダ	青肌	モチノキ	◎	◎	雌雄異株 葉裏レース模様 テカる	
14	イソノキ	磯の木	クワメドキ	○ 黄~赤~紫		即脈のカーブ	
15	アズキナシ	小豆梨	バラ	○	◎2		
16	コバノガマズミ	小葉の莢蒨	レンブクワ	▼	◎4	葉柄短	
17	ヤマザクラ	山桜	バラ	▼	×	葉身基部:丸い楔型	
18	オオシマザクラ	大島桜	バラ	▼	×	鋸歯の先が芒状に伸びる 葉身基部:丸~ハート	
19	カキノキ	柿の木	カキノキ	▼		逸出=逃げ出し?	
20	カマツカ	鎌柄	バラ	◎△	◎11		
21	サルトリイバラ	猿捕り茨	シオデ	△	◎3	雌雄異株	
22	ガマズミ	莢蒨	レンブクワ	◎	◎4	葉身ふわふわ毛	
23	アベマキ	楡	ブナ	○	▼	葉裏ふかふか毛	
24	シャシャンボ	小小坊	ツツジ	常緑	○5		
25	ヒサカキ	姫榊	サカキ	常緑	○6	雌雄異株	
26	アラカシ	粗榧	ブナ	常緑	◎	コナラとのドングリ比較	
27	タカノツメ	鷹の爪	ウコギ	△		雌雄異株	
28	サカキ	榊	サカキ	常緑	◎7		
29	ミヤマガマズミ	深山莢蒨	レンブクワ	○	◎8	葉表光沢	
30	コナラ	小櫨	ブナ	未	▼	アラカシとのドングリ比較	
31	ノイバラ	野茨	バラ	▼	◎9		
32	ムクノキ	椋木	アサ	○	◎10	エノキ(榎)との違い:葉身 果実の大きさ	

ちょっと考えてみよう 名古屋市の「森づくり」について

A 相生山緑地計画検討会で示された「なごやの森づくりガイドライン(案)」と
B 環境省 自然環境局 生物多様性センターのホームページとを比べてみる

2 名古屋市内の樹林地の成り立ち

樹林地の成り立ちは、その土地の地形・地質等の立地条件に左右されます。また、その地形・地質は、河川によって運ばれた堆積物や大きな地形の変動によって形成されています。このことから、名古屋市の樹林地の成り立ちを支えている水系、地形・地質、それらを立地条件として成立している現存植生についてそれぞれまとめました。

名古屋市のガイドライン(案)では、樹林地の成り立ちに、気候(気温・降水量)の要素が抜けている。そのため、植生分布(≡潜在自然植生)の観点がない。

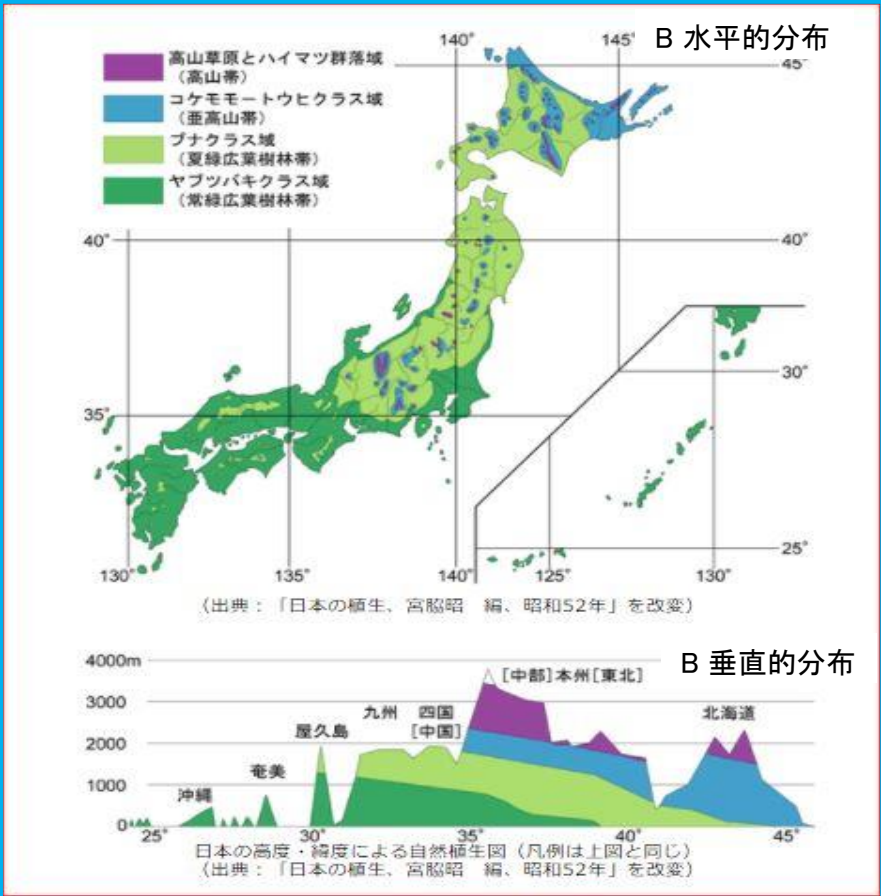
地域的な現存植生にこだわるあまり、広域的長期的にとらえる点が弱いのではないか。

この地域は、常緑広葉樹林帯に属しており、将来的には、シイ・カシが優先する樹林が成立するのは自然の摂理。

B 植生・植生図について

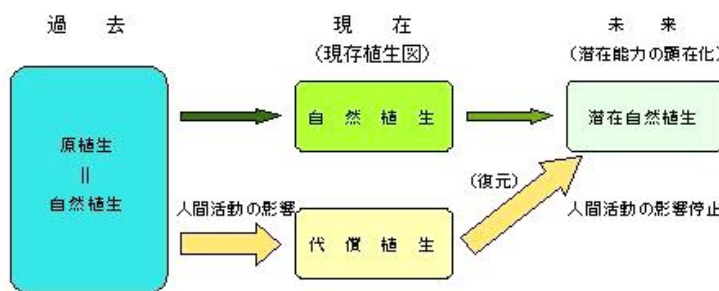
日本の植生分布

日本列島は、北海道から沖縄まで北から南に約3,000kmと弓状に長く、海岸から高山まで様々な立地を有し、それぞれの地域に応じた多様な生物相が形成されている。植物については、シダ植物以上の高等植物だけでも約6,000種以上といわれ、立地に応じた植生(植物群落)が形成されている。植物の分布は、基本的には気温と降水量に対応しており、3,000mを越える山脈を有する日本列島では、緯度に伴う水平的分布と標高による垂直的分布による植生の分布パターンがみられる。



B 自然植生と代償植生 (biodic.go.jp)

自然植生・代償植生等の概念模式図



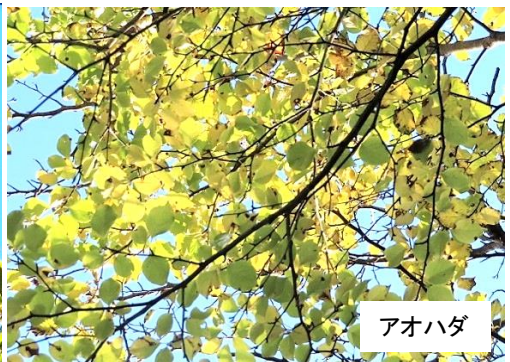
(出典: 緑の証言, 宮脇昭, 昭和58年)



アラカシ



アベマキ



アオハダ



ソヨゴ



ヤマコウバシ



きょうのコース
紅葉・黄葉のきれいなポイントをつないで、高低差の少ない道を、ゆっくり歩きます。
彩りを愛でながら、樹木の名前も二つ三つ覚えられるといいな、という企みです。
晴れたら野鳥たち、カラ類やコゲラも姿を見せるかもしれません。
落ち葉や木の実、草紅葉、キノコ、相生山の秋は今が盛り。
たっぷり染まりましょう。



コバナガズミ



アカメガシワ



ヌルデ

来月は 12月12日(日)
～ ことしをみて 黄葉
コナラ&タカノツメ ～

忘年会を
やりましょう
12:30～ 緑地内
15人ほど 詳細未定

新年会も
やりましょう
1/9 12:30～ 久方
20人くらい 詳細未定

連絡先(古川)
tell/fax: 052-821-6463
ケイタイ: 080-5124-6463
mail: viva_forest@yahoo.co.jp
ネット検索: ラブリーアース
<https://lovelyearth.info/>
ブログ: 相生山からのメッセージ